2023.8.21

（倫理審査委員会承認日以降）

研究に関するお知らせ

（研究の名称：自己免疫疾患関連遺伝因子に関する研究）

京都大学大学院 医学研究科 内科学講座 臨床免疫学教室及び他施設共同研究機関である大阪医科薬科大学病院 リウマチ膠原病内科では、以下にご説明する研究を行います。後に示す3つの研究に以前参加された方で、この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせて頂きますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはございませんのでご安心ください。もちろん、この研究は京都大学医の倫理委員会で審査を受け、研究機関の長の許可を得た研究です（他施設共同研究機関である大阪医科薬科大学倫理委員会でも審査され、研究を行う機関の長により承認されております）。

1. 研究目的・方法

自己免疫疾患と称される病気の発病・病態・治療効果が、生まれながらの体質と関係するかどうかを明らかにするために、血液等からDNAやDNAの産物(RNAや血漿)を取りだし、数あるヒト遺伝因子の中から自己免疫疾患の発症に関わっているものを調べる研究です。

どの遺伝因子がどの程度疾患発症に影響を与えているのか、未だ全ての遺伝的要素が明らかにされてはおらず、引き続き多数の患者さんの検体を解析し、より寄与度合いの高い遺伝因子を数多く見つけ出す必要があります。

研究実施機関においては、再度匿名化されたヒトゲノムDNAおよび産物を用います。その試料を元に、一塩基多型などのDNA多型（個体間に存在するDNA配列上の違い）を含む遺伝因子を探し、疾患に深く関係していそうなものを見つけ出します。その後、見いだした遺伝因子がどのようなRNA、タンパク質を生体内で作り出すかあるいは影響を与えているかについて調べ、自己免疫疾患発症との関係を解析して、病態解明につなげます。また、それぞれの疾患の病態や薬の副作用と関連する遺伝因子との関係もしらべます。

また、進んだ測定技術や情報処理技術を持つ場合など、共同研究機関に試料(DNAやその産物)や解析結果を送ることがあります。

2. 研究期間

2026 年 3月13日まで

3. 研究の対象となる方

1. 平成 23 年 3 月～平成 28 年 3 月に当科で「自己免疫疾患関連遺伝子研究」に参加された方
2. 平成 22 年 4 月～平成 28 年 12 月に「ながはまO次予防コホート研究」に参加された方
3. 平成 12 年 4 月～平成 28 年 12 月に愛知県がんセンターにて「初診患者を対象としたがん遺伝子多型と環境要因の交互作用の研究」に参加された方
4. 関西他施設共同研究(ANSWER コホート研究)に参加された方

4. 研究に用いる試料・情報の種類

・　DNA、RNA、血漿、血清等を研究に用います。
・　すでにDNAの配列決定がされている方はその情報を研究に用います。
・　カルテ上の病歴（症状や検査値など）や副作用情報等を研究に用います。
・　アンケート調査されている場合はその情報を研究に用います。
・　個人を特定できる情報は研究自体には用いません。すでに匿名化されている番号で研究を行います。
ただし、病歴をカルテ上で確認する必要がある時には匿名化番号とカルテ番号を結びつける対照表を用いて、病歴を確認することはあります。

これらの試料および情報の使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

5. 共同研究機関

当研究の共同研究機関は本文書公開時点で国内外48の機関にのぼります。必要であれば、研究機関とその責任者のリストをご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

6. 研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

7. 個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させて頂いたご自身の情報を当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

8. 研究責任者および試料・情報の管理について責任を有する者の氏名：

大阪医科薬科大学病院　リウマチ膠原病内科　医員　吉川　紋佳

9. お問い合わせ先

大阪医科薬科大学病院　リウマチ膠原病内科　医員　吉川　紋佳
072-683-1221

10. 掲示場所・交付場所

・外来診察室前に提示
・HPへの掲載
・情報公開文書はお申し出いただければ提供いたします。上記にお問い合わせください。

11. 研究資金・利益相反

1）研究資金
　リウマチ・膠原病研究奨学金
2）提供者と研究者との関係

資金提供者は研究の企画、運営、解析、論文執筆に関与しません。

3) 利益相反

利益相反について「大阪医科薬科大学利益相反審査委員会」において適切に審査します。

12. 研究対象者およびその関係者からの求めや相談

1) この研究課題の相談窓口

・大阪医科薬科大学病院 リウマチ膠原病内科　吉川 紋佳

(Tel)072-683-1221

2) 京都大学の相談等窓口

・ 研究対象者が京大病院の患者の場合、京大病院の教職員が行う研究の場合:

京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口

(Tel)075-751-4748 (E-mail)ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp

13. 研究を実施する全ての共同研究機関の名称および研究責任者の職名・氏名

共同研究機関の名称	研究責任者の職名・氏名
東京女子医科大学附属膠原病リウマチ科	針谷 正祥 教授
東京女子医科大学附属膠原病リウマチ科	川口 鎮司 臨床教授
東京女子医科大学附属整形外科	猪狩 勝則 特任教授
理化学研究所自己免疫疾患研究チーム	山本 一彦 センター長
日本赤十字社和歌山医療センターリウマチ科	秋月 修治 医師
筑波大学分子遺伝疫学	土屋 尚之 教授
北海道大学医学部附属病院第二内科	渥美 達也 教授
産業医科大学医学部附属病院第一内科	田中 良哉 教授
佐賀大学医学部膠原病・リウマチ内科	多田芳史 診療教授
理化学研究所統計解析研究チーム ・静岡県立総合病院・静岡県立大学薬学部	寺尾 知可史 チームリーダー(理研)、免疫研究部長(県総)、特任教授(県大)
理化学研究所基盤技術開発研究チーム	桃沢 幸秀 チームリーダー
九州大学医学部附属病院第一内科	赤司 浩一 教授
日本医科大学大学院医学研究科アレルギー膠原病内科	桑名 正隆 教授
長崎大学医歯薬学総合研究科リハビリテーション科学講座	折口 智樹 教授
国立病院機構宇多野病院リウマチ・膠原病内科	柳田 英寿 部長
東京大学医学部附属病院アレルギー	藤尾 圭志 教授
東京大学医学部附属病院循環器内科	小室 一成 教授
新潟大学医学部附属病院第二内科	成田 一衛 教授
市立宇和島病院 循環器内科	大木元 明義 部長
東北大学臨床研究推進センター	石井 智徳 教授
東京医科歯科大学難治疾患研究所分子病態分野	木村 彰方 教授
東京医科歯科大学医学部附属病院循環器内科	磯部 光章 特命教授
大阪大学大学院医学研究科遺伝統計学講座	岡田 随象 教授

愛知県がんセンター研究所遺伝子医療研究部	井本 逸勢 センター長
徳島大学 人類遺伝学分野	森野 豊之 教授
独立行政法人国立病院機構大阪南医療センター臨床研究部	佐伯 行彦 部長
聖マリアンナ医科大学難病治療研究センター	山野 嘉久 教授
横浜市立大学幹細胞免疫制御内科学	桐野 洋平 講師
東京都健康長寿医療センター膠原病リウマチ科	杉原 毅彦 医長
熊本大学大学院生命科学研究部皮膚病態治療再建学	福島 聡 教授
東北大学大学院医学系研究科皮膚科学	浅野 善英 教授
群馬大学大学院医学系研究科皮膚科学	石川 治 教授
東海大学総合医学研究所	岡 晃 講師
大阪大学大学院医学系研究科・呼吸器免疫アレルギー内科学	熊ノ郷 淳 教授
筑波大学医学医療系内科	後藤大輔 准教授
東京大学医学部附属病院皮膚科	佐藤 伸一 教授
金沢大学医薬保健研究域医学系皮膚科学	竹原 和彦 教授
福井大学医学部感覚運動医学講座皮膚科学	長谷川 稔 教授
筑波大学医学医療系皮膚科	及村 俊史 教授
大阪大学皮膚科	藤本 学 教授
名古屋市立大学大学院医学研究科加齢・環境皮膚科	森田 明理 教授
福島県立医科大学医学部皮膚科	山本 俊幸 教授
独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院皮膚科	小寺 雅也 部長
札幌医科大学医学部 免疫・リウマチ内科学講座	高橋 裕樹 教授
筑波大学 膠原病内科	住田 孝之 教授
東京大学 大学院新領域創成科学研究科 メディカル情報生命専攻生命システム観測分野	鈴木 穣 教授
東京大学 大学院新領域創成科学研究科 メディカル情報生命専攻複雑形質ゲノム解析分野	鎌谷 洋一郎 教授
大阪大学微生物病研究所 生体防御研究部門 免疫化学分野	荒瀬 尚 教授
大阪公立大学 膠原病・リウマチ内科	橋本 求 教授
神戸市立医療センター中央市民病院 膠原病・リウマチ内科	大村 浩一郎 部長
川崎医科大学 リウマチ・膠原病学	中野 和久 教授
関西医科大学 内科学第一講座	孫 瑛洙 講師
大阪医科薬科大学病院 リウマチ膠原病内科	吉川 紋佳 助教
神戸大学医学部附属病院 膠原病リウマチ内科	山田 啓貴 特定助教
神戸大学医学部整形外科	林 申也 講師
大阪公立大学 高齢者運動器変性疾患制御寄附講座	岡野 匡史 特任教授
大阪大学 整形外科	蛯名耕介 准教授
大阪大学 呼吸器・免疫内科学	沖田 康孝 特任助教
Brigham and Women's Hospital Department of Rheumatology,	Soumya Raychaudhuri, Associate

Immunology and Allergy	Professor
Brigham and Women's Hospital Transplant Research Center	Anil Chandraker, Associate Professor
National Institutes of Health Center for Human Immunology	Marcela Ferrada, Clinical Consultant
Hôpital CochinService de Rhumatologie A, INSERM 1016	Yannick Allanore, Professor
Hôpital La Pitié Salpêtrière	David Saadoun, Pfofessor
University of Oxford,	Dominic Furniss, Associate Professor
National Institute of Biomedical Genomics	Partha Majumder, Director
Christian Medical CollegeDepartment of Rheumatology	Debashish Danda, Professor
Leiden University Medical CenterDepartment of Rheumatology	Tom Huizinga, Chairman